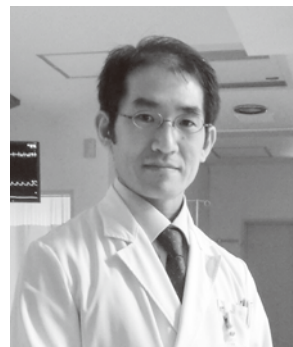


# からだ

Think about health

# 向き合う



笠間市立病院  
きのした けんすけ  
木下 賢輔 医師

## ワクチン(予防接種)

ワクチンとは、ウイルスや細菌をできるだけ無害な状態に処理して体に接種し、本物のウイルスや細菌に対する免疫力をつけるものです。新型コロナウイルスについても、色々な国の製薬会社がワクチンを開発中とのニュースがありました。「3密」を避け、手洗いやマスクをして人から人への感染を断てばウイルスにかかる人を減らせますが、もしウイルスに接触してもかからない様にできれば、感染を恐れて外出自粛する様なことは不要になるでしょう。

世の中にはウイルスや細菌による病気(感染症)が数多くあります。しかし、現在のところ世界保健機関(WHO)に認められているワクチンはたったの26種類です。特別に「VPD(ワクチンで防げる病気)」と呼ばれています。

### はじめて作られたワクチン

歴史上はじめて作られたのは天然痘のワクチンです。1950年当時、世界で400万人が天然痘で死亡したと言われていますが、ワクチンなどの対策で1980年には根絶されました。ポリオは1960年に日本国内で患者数5000人以上の流行で、手足の麻痺を残す子も多くいましたが、1980年以降国内発生はありません。

また、麻疹(はしか)は1950年代には国内で年間数千人が死亡していましたが、現在国内発生はありません(少数が海外から入り、時々国内で流行があります)。いずれもまだ特效薬がない病気であり、ワクチンによる医学の勝利と言えるでしょう。他にも、風疹や水ぼうそう、おたふくかぜ、日本脳炎、インフルエンザなども根絶はできていませんが、患者数を大幅に減らしています。

### ワクチンは早めに接種を

新型コロナウイルスの流行による外出自粛で、こどものワクチン接種率が下がったというニュースがありました。脳炎・髄膜炎や肺炎、結核など、小さいこどもがかかってしまうと大変な病気がたくさんあります。接種できる年齢(月齢)になったら早めに接種することが大事です。保健センターへご相談ください(遅れや抜けがある場合も)。成人にも医学的に勧められるワクチンがいくつかあります(全ての人に毎年秋のインフルエンザ、65歳以上の方に肺炎球菌、50歳以上の方に带状疱疹、屋外作業をする方に破傷風など)。

ワクチンで防げる病気の被害を減らしましょう。

問い合わせ 市立病院 TEL:0296-77-0034

## 生命保険はお早めに!

8月に入り暑い日が続いています。夏場に心配なのが…夏風邪やマスク着用による熱中症、そして脳梗塞です。寒い冬は血管の破れる脳卒中が多く、暑い夏は脱水症状から脳血管が詰まりやすくなる脳梗塞が多く発症しています。皆さんも水分を多めにとるなど、体調管理にお気を付けください。

『やさしい保険プラザ友部スクエア店』では、生命保険会社25社の取扱いがご用意されています。生命保険は健康なうちに加入した方がメリットも多く受けられます。お身体のご心配になる前に!お気軽にご相談ください。

## やさしい保険プラザ 友部スクエア店

笠間市住吉1364-1  
(伊勢甚友部スクエア内)

☎ 0120-650-121

お気軽に  
ご相談ください

